

COMPASS 発達支援センター観音寺
事業所における自己評価結果(公表)

公表日：令和8年3月11日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・運営・体制整備	1 訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	2		訪問支援に使用する教員等は児童の発達段階や興味に応じて適切に選定しております。		
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、訪問支援員が1人以上配置と定められております。COMPASSでは資格や経験等を考慮して訪問支援員を配置しております。		
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2		定期的な話し合いの場を設け、全職員で提案や課題の共有をおこなっております。		
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		いただいた意見は、業務改善につなげられるよう共有し、支援の質の向上ができるよう努めてまいります。		
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		職員の意見や提案を把握する機会を定期的に設けております。		
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。	
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2		事業所内では年間計画に沿った定期的な研修を実施しております。社内研修のみならず、外部研修にも積極的に参加し、職員の資質の向上に努めております。		
適切な支援の提供	8 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		個々の児童に対して適切なアセスメントをおこなっております。保育所等訪問支援計画を作成し、個別の支援が適切に行えるよう努めております。		
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		職員全体が共通理解のもと、検討をおこなっております。よりよい支援ができるよう、職員間で話し合う機会を設けております。		
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		保育所等訪問支援計画の作成にあたっては、訪問先施設の担当者等と連携を固めております。施設や担任の意向を計画に盛り込み、児童にとって最適な支援をおこなえるよう努めております。		
	11 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		保育所等訪問支援計画は職員間で共有し、計画に沿った支援が実施されるよう、定期的に話し合いの場を設けております。		
	12 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		標準化されたアセスメントツールを活用したうえで、日々の児童の様子も踏まえて的確な状況の把握に努めております。		
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		ガイドラインに示された提供すべき具体的内容を踏まえて作成しております。児童のニーズや状況に応じた支援内容を設定するよう努めております。		
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		保育所等訪問支援計画の目標や内容について職員間で共有し、計画をもとに日々の支援内容を検討しながら支援をおこなっております。		
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		前日の振り返りをもとに、支援開始前に打ち合わせをおこない、支援内容や役割分担の確認をおこなっております。		
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		支援終了後には全員での打ち合わせが難しい場面もありますが、連絡ノートを活用したり、翌日に振り返りをおこなったりすることで、活動中に気づいた点などの情報を共有しております。		
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		訪問時には、訪問先の授業や活動の妨げにならないよう努めております。一人ひとりの様子に合わせて直接支援をおこなったり、遠くから見守りながら間接支援に努めております。		
	18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		訪問の際には記録を取り、振り返りをおこない、次の支援に繋げられるようにしております。		
	19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2		6か月以内には必ずモニタリングを実施し、保護者様のご意向を踏まえて児童の現状を把握したうえで計画の見直しをおこなっております。		
	関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		担当者会議には児童の状況や保護者様のニーズを一番把握している児童管と訪問支援員が参画しております。	
		21 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		関係機関と連携を固め、統一した支援が行えるように努めております。	
		22 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)の間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2		担当者会議や相談支援員さんを通して支援内容などの情報共有と相互理解を図り、支援が統一されるように努めております。	
23 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		2		事業所内では年間計画に沿った定期的な研修を実施しております。社内研修のみならず、外部研修にも積極的に参加し、職員の資質の向上に努めております。		
24 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		2		三観地域自立支援協議会の「子ども支援部会」に参加しております。		
25 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。		2		ご家庭の様子をお聞きしながら一人ひとりの発達に合わせた支援が提供できるよう努めております。日々の様子は連絡帳のやりとりや送迎時に保護者様との情報交換をおこない、児童の現状や課題について共通理解を深めております。		
26 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		2		現時点では、実施できておりません。	今後、保護者様からのご要望がありましたら検討してまいります。	
27 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。		2		契約時には児童発達支援管理責任者が分かりやすい説明を心がけ、変更等があった際にはその都度改めてご説明しております。		
保護者等への説明等	28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		訪問開始までに訪問先にかがいがい、目的や進め方についてご説明させていただいております。		
	29 保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点から、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2		計画作成の際には、事前に児童本人や保護者様のご意向をうかがい、目標や内容の確認をしております。		
	30 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		支援計画ができた際には、児童と保護者様に計画を示しながら、目標や支援内容の説明をおこない、当該児童と保護者様に同意をいただいております。		
	31 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言や支援を行っているか。	2		連絡帳でのやりとりや送迎時、また事業所内相談等を通して、保護者様からのご相談やお悩みを丁寧にお聞きし、助言やアドバイスを行っております。職員間でも共通理解を図り、保護者様が安心してご相談いただけるような環境づくりに努めております。		
	32 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		2	現時点では父母の会や保護者会等は開催できておりません。	今後、保護者様のご意向もあがりながら、交流の機会の検討をおこなってまいります。	
	33 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2		保護者様からのご相談やお申し入れに対しては、迅速に対応しております。全職員が共通理解に努め、保護者様や児童に安心できるように利用いただける環境づくりに努めております。		
	34 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2		公式WebサイトやLINE公式アカウント等でブログの更新や事業所の様子をお伝えしております。また、年4回季刊誌を発行しており、日々の様子は毎月季刊誌の欄に掲載しております。		
	35 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの扉庫にて厳重に保管しております。		
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		児童の特性や状況に合わせて分かりやすい手段での情報伝達に努めております。保護者様にも丁寧に伝わりやすい表現を心がけております。		
	37 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		訪問先からのご相談には真摯に対応できるよう努めております。		
38 保育所等訪問支援の実施後、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		学校に関しては次の授業の兼ね合いもあるため、十分な時間の確保が難しい場合もありますが、短時間でも児童の様子や最近の情報等を共有できるよう努めております。園については訪問後にお時間をいただき、振り返りをおこなうよう努めております。			
訪問先施設への説明等	39 保育所等訪問支援の実施後、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		訪問後にはご家族へ様々な報告に努めております。訪問時の様子をご報告し、ご家庭や学校・園での様子をお聞きできるような環境づくりをしております。		
	40 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報については、事業所の鍵付き書庫にて厳重に管理しております。		
	41 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2		訪問先の先生とは訪問回数を重ねながら信頼関係を築けるよう努めております。先生方のご意向を把握したうえで、必要に応じて助言等ができるよう努めてまいります。		
	42 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2		緊急時の対応マニュアルを作成しており、保護者様や職員にも見やすい場所に掲示しております。		
非常時等の対応	43 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2		安全計画を作成し、計画に基づいて定期的に研修や訓練をおこなっております。また、点検担当者を決め、チェック項目をともに毎月の点検をするともに、清掃時には日々の点検もおこなっております。		
	44 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2		ヒヤリハット報告書を作成し、職員間で共有しております。ファイルで保管し、事例について振り返りをおこない、再発防止に努めております。		
	45 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		定期的に職員研修や虐待防止チェックリストを実施し、虐待防止への理解と意識向上に努めております。社内研修のみならず、外部研修にも積極的に参加し、職員の資質の向上に努めております。		
	46 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2		身体拘束は原則としておこないません。生命または身体を保護するためにやむを得ず必要となる場合には、事前に保護者様へ十分な説明をおこない、承諾を得たうえで児童発達支援計画に記載し、組織的に判断のうえ対応することとしております。		

